

はまなす



令和4年8月25日
四倉高校図書館だより第3号

第2学期が始まりましたね。1学期終業式の日には、これからの夏休みをどう過ごそうか楽しみにしていた人もいたと思いますが、過ぎればあっという間でしたね。今年はこれぞ「いわきの夏休み」と実感する行事が3年ぶりに復活しました。花火大会、七夕まつり、いわき踊り、そして四倉の夏を彩るねぶたには、四倉高校から満を持して『風神ヨツバサイ』が道の駅よつくら港に降臨し、四高生のパワーも込めてコロナ禍を吹き飛ばす風を巻き起こしてくれました。

さて、今学期は一番落ち着いて高校生活を送れる学期です。特に3年生は悔いのないように。今の頑張りは必ず報われます。

『13歳からの地政学』

田中孝幸/著



「地政学」という言葉を聞いたことはありませんか？「地政学」とは、地理的な条件が国家の政治・経済・軍事に与える影響を研究する学問のことです。この本は、古物商の店主が最近の国際情勢や地政学について、地球儀を使い、わかりやすく説明する地政学の入門書です。今世界で何が起きているのか、その理由がわかるとニュースの見方も変わります。

本書の最後にこんな質問がありました。あなたならどんな答えを出すのでしょうか。

「自分にとっての世界の中心はどこですか？」

『コーヒーが冷めないうちに』

川口俊和/著



皆さんは今までに過去や未来に行きたいと思ったことはありませんか？「毎日遊んで過ごしていた幼い頃に戻りたい」、「未来に行き自分はどんな生活をしているのか知りたい」などと、一度は考えたことがあるのではないのでしょうか。この本の舞台は「望んだ通りの時間に移動できる」という噂の喫茶店。この噂を聞いていろいろな客が来店しますが、時間を移動するためには5つの大きな条件があります。その条件を聞いたほとんどの人達は諦めてしまうのですが、それでもぜひひと願う人が現れます。四話からなる連作短編小説で「自分だったら」と感情移入しやすい作品です。自分の人生や生き方について考える1つのきっかけになればと思います。

今年も7月29日に中学生の体験入学がありました。皆さんの中にも体験入学で四倉高校に来た人がいると思います。施設見学で図書館を訪れる中学生からは、図書館の広さと本の多さに驚く声が上がりました。誰にでもこの本に出会えてよかったと思える本があります。新しい本も入りましたので、ぜひ探しに来てください。